

## 機械・設備システム特集 の発刊に際して

取締役 常務執行役員      木村 和明  
ドメイン CEO              Kazuaki Kimura  
機械・設備システムドメイン長



機械・設備システム特集の発刊に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

当社では、グローバル市場での事業拡大、新事業開拓、M&A を迅速に行う組織体制として、2014年4月にドメイン制に移行しました。機械・設備システムドメインは、多様な製品群で、人々の暮らしと産業基盤を支えています。ごみ処理施設、トンネル掘削機、立体駐車場などは、社会インフラの整備に寄与し、基幹産業を支える製鉄機械やコンプレッサのほか、さまざまな産業向けにエンジン、ターボチャージャー、冷熱機械、工作機械、フォークリフト、印刷・紙工機械、食品包装機械、射出成形機などを提供しています。また、宇宙や物質の謎の解明に挑む粒子加速器、薄型で高品質の明かりとして注目される有機ELパネルなどの事業にも取り組んでおり、市場ニーズに対応した組織の再構築を実施しています。

そこで本号では、機械・設備システムドメインにおける近年の成果のうち、社会インフラ・産業機械分野で躍進するグループ会社関連を中心に10件の製品・技術および新たなスタートを切った新会社および新施設を紹介いたします。

環境装置では、ごみ焼却灰を資源に変えるSMASHシステムを備えた循環型ごみ処理施設、ハイブリッド発電を備えた資源循環型ごみ処理施設、エネルギー自立型汚泥焼却炉について紹介いたします。

また、機械装置では、高層建築の高さ100m級の高揚程型リフトパーク初号機について紹介いたします。

産業機械分野では、旧三菱日立製鉄機械(株)と旧シーメンスVAI社との統合により上流設備から下流設備まで製品を提供する新会社Primetals Technologies Limitedと多様な事業を統合し進化する三菱重工メカトロシステムズ(株)の会社概要を、米国石油・ガス産業の中心地に設立した三菱重工コンプレッサ(株)新工場および成形プロセスの高精度リアルタイム統合制御を実現した新型中型電動射出成形機について紹介いたします。

新事業分野では、世界最先端の加速器システム開発に貢献した当社加速器技術とオフィス空間に最適な照明用有機ELパネルについて紹介いたします。

これからも私どもの活動に対しご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。